

日々前進

学校HP:<http://www.kuwana-c.ed.jp/nisshin-e/>

学校教育目標:自分の夢や理想の実現に向かって、学び・考え・行動できる子どもを育てる

◇ 連日厳しい暑さ… 「熱中症」にご注意を… ◇

7月も中旬になり、連日の厳しい暑さで、体調に気をつけなければなりません。全国的に「熱中症警戒アラート」が発令されている状況です。学校では、中庭に「測定器」を設置しています。最近では、朝から「警戒」や「危険」を示すこともあり、水分補給・帽子着用など注意喚起をしています。(場合によっては、外遊び禁止・運動禁止になることもあります。)

室内で、空調機(エアコン)と扇風機を併用し、体調の変化に注意を払っています。おうちの方も、「多めの水分」「汗ふきタオル」「着替え」などご協力をお願いします。また、「十分な睡眠」と「食事での栄養」などもお願いします。

もうすぐ子どもたちの楽しみにしている 夏休み…

7月10日～16日に懇談会をさせていただき、1学期の振り返りをします。この3ヶ月(約100日間)で大きく成長した姿を見せてくれました。その成長に対して、おうちの方からもたくさん褒めてあげてください。学習によりできるようになったことはもちろんですが、心の成長も感じられる1学期でした。教員一同大変うれしく思いました。

7月21日(日)より「夏休み」となります。この「夏休み」で、普段の学校生活ではできない経験をたくさんし、更にひとまわり成長した姿を2学期には見たいと思います。楽しみにしています。(なお、7月20日は土曜日、9月1日は日曜日でお休みです。)

9月2日のスタートをスムーズにきれるよう、ご家庭でもご協力をお願いします。

今後の学校行事予定

※通常より早い下校のときは、15:00まで家庭学習です。

7月17日(水) Aタイム4限 13:35下校(児童は15:00まで家庭学習)

7月18日(木) 5年生自然体験教室(四日市少年自然の家)

1～4年・6年はAタイム4限 13:35下校(児童は15:00まで家庭学習)

7月19日(金) 1学期終業式 大掃除 給食終了 Aタイム4限 13:35下校

(児童は15:00まで家庭学習)

7月21日(日)～8月31日(土) 夏季休業日(7月20日は土曜日、9月1日は日曜日で休み)

(8月10日～16日は学校閉鎖、施設します。)

9月2日(月) 2学期始業式 給食開始(Aタイム4限 13:35下校 15:00まで家庭学習)

9月3日(火) Aタイム4限 13:35下校(児童は15:00まで家庭学習)

9月10日(火) 5限目授業参観(Aタイム5限 14:25下校) (学年懇談会を開催予定)

10月4日(金) 日進力♡発表会 10月8日(火) 芸術鑑賞会(演劇鑑賞会)

10月30日(水)～31日(木) 6年修学旅行(予定)…奈良・京都方面の予定

電話機自動応答装置について

日進小学校教職員の勤務時間は8:00(8:25)～16:30(16:55)です。(長期休業日は8:30～17:00です。) **平日:17:15～翌朝 7:50、および土日祝日(学校閉鎖日を含む)は終日、長期休業日の平日:17:15～翌朝 8:00** は自動応答です。

※勤務時間外は職員全員が退勤している場合もございますので、ご了承ください。

日進小学校の校歌に出てくる

楽翁公

とは…



日進小学校 校歌

一 楽翁公の明德は	ニ 勇敢事にあたりつつ	三 このよき教え身にしめて
我らが心の鏡なり	勤勉業をおこたらず	向こう鏡のくもりなく
清き梅花の校章は	人に対して親切に	うつす姿をけがさじと
我らが心の姿なり	規律守りて正直に	朝や夕なにいそしまん

戦国時代、現在の桑名城跡付近には、小さな城がありました。桑名に初めて本格的な天守閣がつくられたのは、文禄4年(1595)で伊勢神戸(鈴鹿市神戸)の天守閣を移したと言われています。

徳川家康が江戸幕府を開いた頃、関ヶ原の戦いで手柄を立てた本多忠勝は、慶長6年(1601)徳川家康から桑名10万石を与えられ、初代の桑名藩主になっています。

桑名は交通の要所でしたので、藩主には将軍家に近い関係の大名が配置されました。藩主は3つの家系にわかれます。

- ① 本多家…徳川家が松平といい、三河(愛知県岡崎市)の小豪族であった頃から代々仕えていた重臣です。
- ② 松平(久松・奥平)家…松平を名乗る家は、ほとんどが徳川家に関係の深い家で、将軍家の一族の扱いを受けました。桑名藩主になった松平家には久松松平と奥平松平の2つの家系がありました。

日進小学校の校歌に出てくる「楽翁公」は松平定信のことです。ただし、松平定信は桑名藩主になっていません。15代藩主松平定永の父です。

定信は宝暦8年(1758)、8代将軍徳川吉宗の次男田安宗武の子として生まれました。小さい頃から才能を発揮しましたが、定信は将軍になる資格があったので、将軍の跡継ぎ争いからその才能をおそれられ、安永3年(1774)白川藩主、松平定邦の養子に出されました。その後定信は白川藩主となり、さらには幕府の老中首座(最上位)、将軍補佐となり「寛政の改革」をおこないました。「寛政の改革」は、一攫千金を狙う風潮を正すために、文武をすすめ、ぜいたくをやめて儉約を求めたものでした。

しかし、改革が厳しかったので、「世の中には蚊ほどうるさきものはなし、ぶんぶ(文武)ぶんぶと夜も寝られず」などと、改革をよく思わない人々からからかいを受けました。定信は改革をやり遂げることができず、その役をやめさせられました。

日進小学校は、定信の教えを大切にし校歌ができ、松平家の家紋の「梅」をもとに校章ができました。その教えを大切にしました。

【桑名の学校で働いてみませんか？】

<家で眠らせている教員免許状が活かされます。教員免許がなくても子どもに関わって補助するお仕事もあります。>
桑名市では小・中学校で働いてもらえる方を募集しています。この度、桑名市教育委員会において、9/28(土)、9/30(月)、10/1(火)の3日間、学校での働き方について相談できる「桑名市小中学校就労相談会」を実施いたします。近年、新たに学校で働いてくださるようになった講師の方の中には、支援員や学校ボランティアとして、学校に何らかの関わりや接点があった方、また、かつては子どもを市内の学校に通わせていたといった方もいらっしゃいます。子どもたちは、様々な社会人経験をされた方に関わっていただくことで、さらに視野が広がっていきます。これからの社会を支えてくれる子どもたちの育成に関わってみませんか。

【就労相談会】 【関連ページ】

興味をもたれた方は右のQRコード、または桑名市教育委員会 学校支援課へお問い合わせください。(学校支援課TEL:24-1239)

